

# 就職活動記



2019年3月医学部保健学科卒業  
勤務先：徳島保健所  
阿部 未菜実 (あへ みなみ)

私は高校卒業後、看護師になるために3年制の看護専門学校に進学しました。病院実習や地域実習を通して、看護師の仕事に魅力を感じた反面、「自分は本当に病院で看護師として働きたいのか」と考えるようになりました。そんなとき、仲の良い友人が保健師を目指していることを知り、保健師の仕事に興味を抱きました。同級生

のほとんどが、病院への就職を決める中、「もう少し勉強してから自分の将来を考えたい」と感じるようになり、徳島大学への編入学を決めました。

徳島大学に編入してからの2年間は、保健師の国家試験に向けての講義や保健師実習が中心でした。徳島県庁のインターンシップや説明会、保健師実習を経験して、実際に県職員として勤務されている保健師の方々の話をたくさん聴くことができました。そのような機会を通して、保健師の仕事にも魅力を感じたと同時に、「徳島県でこの方々と一緒に働きたい」という思いが芽生え、徳島県保健師を目指すことに決めました。徳島県保健師を目指すことに決めてからは、筆記試験、小論文、面接に備えて、努力を重ねました。卒業研究や、実習も重なり辛いこともたくさんありましたが、大学の先生や友人、家族の支えがあり、内定をいただくことができました。特に私にとって、就職活動をする上で励みになっていたのが、一緒に保健師を目指していた友人の存在です。「働く場所は違っても、保健師としていつか一緒に仕事ができる」とよく話していま

した。将来の自分の姿について口に出して話していたことが、面接対策になっていたかもしれないし、今の自分のモチベーションにもつながっているように感じます。

現在私は保健師として、こころの健康に関する業務に携わっています。入庁して数か月、まだまだ分からないことはありますが、頼もしく尊敬できる上司、先輩方のもと日々の業務に励んでいます。やりがいをもって、楽しく仕事ができているこの環境にとても感謝しています。高校を卒業してから現在に至るまで、私にとっては長い道でしたが、妥協せず自分の将来についてしっかり考え続けたからこそ、今の自分があるのだと思っています。

これから就職活動を始める皆さん、まずは「将来どんな自分になりたいか」「どこで誰と働きたいか」をゆつくり考える時間をつくってみてください。就職活動中は周囲と自分を比べてしまったり、プレッシャーに負けそうになることもあると思いますが、自分の将来についてしっかり考えた時間が、自分の自信につながると思います。応援しています。



2019年3月総合科学部人間文化学科卒業  
勤務先：株式会社ナガセ(東進ハイスクール)  
藤川 健太 (ふじかわ けんた)

皆さん、こんにちは！  
2019年3月に徳島大学総合科学部人間文化学科を卒業した藤川健太と申します。私は現在、株式会社ナガセ(東進ハイスクール)にて働いています。

## 大学生活について

大学では、応用言語学ゼミに所属し、高校英語の教員免許も取得しました。メリディス先生の勧めで、オーストラリアにて日本語と体育の先生もしてきました。その他にもアメリカやフィリピンに留学していました。小・中・高と継続しているバレーボールも部活動として取り組みました。そして大学4年生の時に、世界周コンテスト「DREAM」のプレゼンコンテストに出場し、2800人の前で自分の夢をプレゼンさせていただきました。ちなみに徳島大学バレー

部のユニフォームを着てプレゼンしました。応援していただき、本当にありがとうございました。

## 就職活動について

就職活動は、大学3年の7月から始めました。インターンシップには30社(1DAYも含む)ほど行きました。特に秋ごろ～冬ごろは大阪や東京などを週に何回も往復していました。地方ならではの金銭面での支援や、その日の内省などを親がサポートしてくれました。上手くいかなかったインターンなどでは、応援してくれながら的確なアドバイスをくれていました。

そんな私が、就職活動において最も大切にできたことは、誰をどんな風に幸せにしたいか、をイメージすることです。働く目的があるからこそ、苦しくなった時に頑張れると思っておりました。そ

## 現在の仕事について

私の目的こそがライフミッションだと考えています。私のライフミッションは、他者や社会に向けた志を持って、奮い立って努力できる人財を育成することです。これは自己肯定感が低かった私の可能性を見出してくれた、中学校の顧問の先生をはじめとして、周りの人たちが私を奮い立たせてくれたからです。今度は自分が目の前の人の可能性を信じ、奮い立たせられる人になりたいと心に決めておりました。

私は現在、志を育む人財育成に尽力しております。今後はAIの進化やグローバル化によって誰も未来が予測できない社会になっていくと言われていきます。そして今ある仕事も沢山失われていきます。この激動の時代の中で、将来活躍するようなリーダーを育成するというのが、主な仕事内容としては、校舎運営です。具体的には、生徒と面談して将来の夢を聞き、それを実現するにはどうやっていくべきかを一緒に考えています。また、高校生が志を見つけるきっかけを掴めるようなイベントを行ったりもしています。社会人になって自分の力の無さや、至らなさを痛感していました。そ

## 今後について

【若者が自らの可能性を信じて前に進んでいける世界】をつくる

ていくために生きていきたいと思っています。そのためにはまずは、自分に厚みをつけるために、色々なことに挑戦していきたいと思っています。そして最後には、地元四国でキャリア教育に情熱を注ぎたいと思っています。

## 皆さんへのメッセージ

私が皆さんに伝えたいメッセージは二つです。一つ目が、ぜひ、これまでの人生を内省してみたいという事です。「自分は何かをしていた時に、がむしやらになれたか。時間も忘れて取り組めたか。何に心震えたのか。どんな時にワクワクしたか。どんな人に憧れたか。そして、それらはなぜ感じたのか。」きつとたくさんあると思います。人生をかけて取り組みたいこと、そのヒントは皆さんが持っています。

二つ目が、目の前のことに全力を尽くしてみてください。今後、苦しいことが立ちはだかかってきたり、許せないくらい悔しく思うことが沢山あると思います。その度に、真正面からぶつかっていかってください。周りも応援してくれまします。そして、きっと世界は開けます。自分の可能性を信じて、志にむかって進んでいってください。心から応援しております。